問題1 次のデータ構造に関する説明を読み、各設問に答えよ。

スタック構造では、データをスタックに入れる PUSH 操作とスタックからデータを取り出す POP 操作がある。PUSH 操作、POP 操作ではスタックの最上段の位置を示すスタックポインタ (SP) を使用する。SP の初期値は-1とし、スタックにデータが入っているときの SP は 0 以上となる。

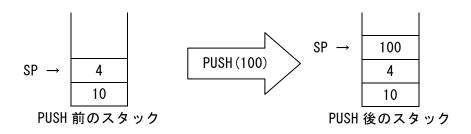


図1 PUSHの動作

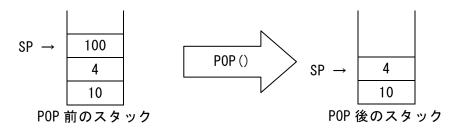


図2 POPの動作

キュー構造では、データをキューに入れる INQ 操作とキューからデータを取り出す DEQ 操作がある。

<設問1> 次のスタック構造に関する記述中の に入れるべき適切な字句を 解答群から選べ。

スタック領域を「STACK」, スタックポインタを「SP」としたとき, PUSH 操作と POP 操作は次のようになる。なお, 領域内を参照する場合は STACK[SP] と表す。

・PUSH(a) … データaをスタックに入れる。

• POP() ··· 🤾	スタ	ック	の最上	段のデー	タ	を	b	に取	ŋ	出す。)
---------------	----	----	-----	------	---	---	---	----	---	-----	---

b ← STACK[SP]

(2)

このように、スタック構造でのデータの出し入れは (3) となる。

(1) ~ (3) の解答群

ア. FIFO

イ.LIFO

ウ. SP ← SP + 1

 \pm . SP \leftarrow SP - 1

カ. $STACK[SP] \leftarrow STACK[SP] - 1$

<設問2> 次のスタック構造とキュー構造に関する記述中の に入れるべき 適切な字句を解答群から選べ。

キュー構造で、データ a をキューに入れる操作を INQ(a)、キューからデータを取り 出す操作を DEQ()とする。スタックの操作は設問 1 と同様とした場合,次の①~⑧の ように操作をすると、Xには (4) が入り、Yには (5) が入る。

[データ操作]

- ① INQ(P)
- ② INQ(Q)
- \Im INQ(R)
- 4 INQ(S)
- ⑤ PUSH(DEQ())
- PUSH(DEQ())
- \bigcirc X \leftarrow POP()
- (8) Y \leftarrow DEQ()

(4), (5)の解答群

ア. P

イ. Q ウ. R エ. S